



発行者 楽しい株式会社
 住所 北九州市若松区向洋町10番1
 北九州エコタウン実証研究エリア内
 Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
 E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

ハチドリ通心(信)
 2007年9月号

「ハチドリのひとしずく」いま、私にできること

この物語は、南アメリカの先住民に伝わるお話です。
 森が燃えていました。
 森の生き物たちは、われ先にと逃げて行きました。
 でもクリキンディという名のハチドリだけは、いったり来たりくちばしで水のしずくを一滴ずつ運んで火の上に落としていきます。動物たちがそれを見て「そんなことをしていったい何になるんだ」と笑っています。クリキンディはこう答えました「私にできることをしているだけ」

今年4月に楽しい(株)は、東証上場の「デリカフーズ(株)」と、「駒井鉄工(株)」と共同出資により、(株)メリーズ・ジャパンを設立、メリーズシステムの全国展開をスタートしました。

新たに加わったハチドリたちをご紹介します。

東京デリカフーズ 三郷センター



平均3.5t/日の野菜残渣を一次発酵処理するハチドリ6羽が、埼玉県三郷市に誕生しました。MDT-500型が6台、「梅」アヤマ ムクゲ コスモス 「桜」 苧蒲 「槿」 「秋桜」 サザンカ 「山茶花」と命名されました。



野菜残渣は粉碎後、独自開発のリフターで、自動分配装置のコンテナ「蜜蜂」に入れられ、6羽のハチドリに分配されます。



三郷地区の田園の中、ハチドリは静かに確実に悪臭も無く、野菜残渣を有用な土壌改良剤の原料とすべく、リサイクルループ「メリーズシステム」の一員として頑張っています。お近くにお越しの節には、是非共に見学においで下さい。

クック&コマチ



千葉県木更津市の給食弁当屋さん「給食のクックさん」に新たな仲間が出来ました、「クックさん」です。給食のクックさんでは給食弁当を一日4,000食製造されています。MDT-400型「クックさん」は、調理残渣を中心に、分別された食品残渣を、350kg/日処理します。当地には、関東地区への鉄鋼一貫製造拠点である、新日本製鐵の君津製鐵所など大手の工場があります。

また当社の子会社であるメリーズ・ジャパンへの共同出資会社でもある、駒井鉄工の富津工場も近くです。この工場では、地震や台風にも強い、同社製日本型風車「KWT300型」が力強く、おだやかに、クリーンな電力を日々供給しています。



定格出力:300kw
 定格風速:11.5m/s

松戸リサイクルセンター

関東地区のリサイクルセンター第一号が、松戸にオープンしました。関東各地のハチドリから一次発酵物を集め、二次・三次発酵しつつ、必須ミネラルや、焼酎カス、竹炭などを混ぜ、



康な野菜や果樹や花を育てます。葉緑素はもちろん、糖度や生体重が増え、硝酸態窒素低減効果など、農家にも喜ばれる土壌改良材です。千葉県松戸市周辺は梨の一大産地です。松戸リサイクルセンターで完成する「和み」は、今秋から当地の梨農園でもご使用頂きます。

約60日後に土壌改良材「和み」を完成します。すでに「和み」は下郷農協など有機栽培農家が使用中です。メリーズシステムで活躍する微生物は9属800種、「和み」の施用によって、土壌中の有用微生物が元気になり、その土は柔らかく弾力性のある団粒構造を形成し、丈夫で健



改正食品リサイクル法関連情報 8月現在

改正食品リサイクル法は、今年6月公布され、12月から施行されます。
 *改正点の概要

- 1) 熱回収の追加
 - 2) 中央環境審議会の追加
 今後、食品リサイクルの推進に当たっては廃棄物行政との連携を確保する必要があること。
 「熱回収」が「再生利用等」の一環として追加されたことを踏まえ、関連する技術的知見に基づき制度運用を進める必要があること。
 - 3) 定期報告義務の創設
 「食品廃棄物等多量発生事業者」（年間の食品廃棄物等発生量100トン以上の事業者）は、毎年度省令の定めに基づき、食品廃棄物等の発生量及び再生利用等の状況を主務大臣に報告しなければならない。企業秘密に関わることを以外は公表。業種・業態毎に整理・分析し、各事業者の取組状況の評価に活用。優良事例は積極的に公表。
 - 4) FC事業者の捉え方の見直し
 本部は、加盟者の食品廃棄物等の発生量及び再生利用等の実施状況も含めて、定期報告を行わねばならない。本部を通じて、フランチャイズチェーン全体への国の指導監督が行われることとなる。
 - 5) 再生利用事業計画の要件追加
 - 6) 廃棄物処理法の特例の拡大
- *詳しくは農水省ホームページ又は、当社営業員にお問い合わせ下さい。

「メリーズシステム」に参加しませんか？

「メリーズシステム」は、メリーゴーランド、楽しく、持続可能な食品廃棄物循環システム。

「水に戻すは水に、土に戻すは土に」
 「その地で作って、その地で食べる」

シンプルな食の「リサイクルループ」です。

食品残渣発酵分解機のご採用は月々のレンタルでも、リースでも、買取でもOKです。

- ・食品残渣発生現場では悪臭を出さず、速やかに減量。
- ・半年に1回排出する発酵分解床はすべて回収しリサイクル。

CERES安全な竹割り箸のリサイクルから参加もOK。

出来ることから始めませんか？

環境はもちろん、経済的にも、福祉にも貢献します。



ハチドリ通心(信)は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。URL: www.fun-c.jp/ (高原が担当しました。)